

様式 13

総合入院体制加算の施設基準に係る届出書添付書類

<p>1 届 出</p> <p>※該当するものに○で囲むこと。</p>	<p>・総合入院体制加算 1</p> <p>・総合入院体制加算 2</p> <p>・総合入院体制加算 3</p>
<p>2 標榜し入院医療を提供している診療科</p>	<p>該当するものに○で囲むこと。</p> <p>1 内科 2 精神科 3 小児科 4 外科</p> <p>5 整形外科 6 脳神経外科 7 産科又は産婦人科</p>
<p>3 精神科医師が 2 4 時間対応できる体制</p> <p>※3 及び 4 については総合入院体制加算 1 の届出の場合、5 及び 6 については総合入院体制加算 2 又は 3 の届出の場合に記入すること。</p>	<p>次のいずれかに○をつけ、医師名等を記入すること。</p> <p>1 当該保険医療機関の担当精神科医師名：</p> <p>2 連携保険医療機関の名称及び担当精神科医師名</p> <p>・ 名称</p> <p>・ 担当精神科医師名</p> <p>3 医療法第 7 条第 2 項第 1 号に規定する精神病床数</p> <p style="text-align: right;">() 床</p> <p>4 次の届出している入院料に○をつけ、届出時点の該当病棟に入院している人数を記入すること。</p> <p>・ 精神病棟入院基本料 () 人</p> <p>・ 精神科救急入院料 () 人</p> <p>・ 精神科急性期治療病棟入院料 () 人</p> <p>・ 精神科救急・合併症入院料 () 人</p> <p>・ 児童・思春期精神科入院医療管理料 () 人</p> <p>・ 地域移行機能強化病棟入院料 () 人</p> <p>5 次の届出している加算に○をつけること。</p> <p>・ 精神科リエゾンチーム加算</p> <p>・ 認知症ケア加算 1</p> <p>6 1 年間の算定実績</p> <p>・ 精神疾患診療体制加算 2 () 件</p> <p>・ 入院精神療法（救急患者に対し入院 3 日以内に実施されたものに限る） () 件</p> <p>・ 救急救命入院料の注 2 に規定する加算（救急患者に対し入院 3 日以内に実施されたものに限る）</p> <p style="text-align: right;">() 件</p>

	<p>緩和ケア病棟入院料、精神病棟入院基本料、精神科救急入院料、特定機能病院入院基本料（精神病棟に限る。）、精神療養病棟入院料、精神科急性期治療病棟入院料、精神科救急・合併症入院料、精神療養病棟入院料、地域移行機能強化病棟入院料</p> <p>4 3に該当した場合、受動喫煙防止措置をとっている。</p> <p>具体的な受動喫煙防止措置 ()</p>
12 手術等の件数	<p>ア 人工心肺を用いた手術 () 件</p> <p>イ 悪性腫瘍手術 () 件</p> <p>ウ 腹腔鏡手術 () 件</p> <p>エ 放射線治療（体外照射法） () 件</p> <p>オ 化学療法 () 件</p> <p>カ 分娩 () 件</p> <p>アからカのうち基準を満たす要件の数 ()</p>
13 外部評価について ※総合入院体制加算1 及び2の届出の場合 に記入すること。	<p>該当するものに○で囲むこと。</p> <p>・日本医療機能評価機構等が行う医療機能評価</p> <p>・上記に準じる評価 ()</p>
14 救急用の自動車等 による搬送実績 ※総合入院体制加算2 の届出の場合に記入 すること。	<p>1年間の救急用の自動車等による搬送件数 () 件</p>
15 その他	<p>療養病棟入院基本料の届出 (有 無)</p> <p>地域包括ケア病棟入院料の届出 (有 無)</p> <p>(地域包括ケア入院医療管理料を含む)</p> <p>同一建物内における特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、 介護医療院又は介護療養型医療施設の設置 (有 無)</p>

〔記載上の注意〕

- 「3」の1および2については、総合入院体制加算2及び3の届出において、「2」の「2 精神科」に該当しない場合に記載すること。
- 「4」の5を記入した場合には、24時間の救急体制を確保していることを証明する書類を添付すること。
- 様式13の2を添付すること。